

2023 年度常緑果樹関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2023 年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2024 年 6 月 4 日(火)に Zoom を用いた Web 会議において開催された。

この検討会には、試験場関係者 26 名、委託関係者 28 名ほか、計 64 名の参集を得て、除草剤 2 薬剤 (11 点)、生育

調節剤 4 薬剤 (16 点) について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果については、次の表に示す通りである。

2023 年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験 判定結果

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. NFH-131 液 (IEMRS-195) グリホサートイソプロピ ルアミン塩:41.0% [ニューファム]	カンキツ	生育期処理の多年生雑草を対象とした茎葉処理(樹間・樹冠下)による適用性の検討(3年目)	実・継	実) [カンキツ:一年生雑草] ・春～夏期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・250～500mL<100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [カンキツ:多年生イネ科雑草] ・春～夏期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・500mL<50L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [カンキツ:多年生広葉雑草] ・春～夏期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・500～1000mL<50～100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・効果・薬害の確認(多年生イネ科雑草 500mL<25L, 100L>, 1000mL<25L, 50L>)
	ビワ	生育期処理の一年生雑草を対象とした茎葉処理(樹間・樹冠下)による適用性の検討(4年目)	実・継	実) [ビワ:一年生雑草] ・春～夏期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・250～500mL<50～100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・効果・薬害の確認(多年生雑草)
	ビワ	生育期処理の多年生雑草を対象とした茎葉処理(樹間・樹冠下)による適用性の検討(4年目)		
2. ブロマシル 水和 ブロマシル:80.0% [丸和バイオケミカル]	パイナップル	発生前の一年生雑草および多年生雑草を対象としたパイナップル生育期での土壌処理(畦間・株間)による適用性の検討(初年目)	継	継) ・効果・薬害の確認
	パイナップル	生育期(草丈10cm以下)の一年生雑草および多年生雑草を対象としたパイナップル生育期での茎葉処理(畦間・株間)による適用性の検討(初年目)		

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. CS-17H 水和 炭酸カルシウム:95.0% [白石カルシウム]	温州 ミカン	温州ミカンに対する日焼け軽減効果 の検討(適用性3年目)	実・継	(実) [温州ミカン;日焼け軽減] ・日焼け果発生前 ・25～50倍<十分量> 2回 ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・散布間隔は1か月が目安 ・降雨により効果が劣る場合がある ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある 継) ・効果・薬害の確認(せとか)
	せとか	せとかに対する日焼け軽減効果の検 討(適用性3年目)		
2. CS-22H 水和 炭酸カルシウム:91.0% [白石カルシウム]	温州 ミカン	温州ミカンに対する果皮水分減少促 進(予措促進)効果の検討(適用性 3年目,薬量拡大100倍→200倍)	実・継	(実) [温州ミカン;浮皮軽減] ・着色初期 ・100～200倍<十分量> 1～2回 ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある [温州ミカン;果皮水分減少促進] ・収穫前 8分着色 ・100～200倍<十分量> 1回 ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある 継) ・果皮水分減少促進を目的とした効果・薬害の確 認(不知火・100倍・収穫2週間前)
3. ジベレリン 液 ジベレリン:0.63%(5g/L) [住友化学]	温州 ミカン	温州ミカンにおける着色終期での果 実散布によるクラッキング軽減効果 の検討(適用性:2年目)	実	(実) [温州ミカン;クラッキング軽減] ・着色6～8分 ・1ppm<十分量(100～400L/10a)> ・果実散布 注) ・緑斑がみられる場合がある
4. ジベレリン 水溶 ジベレリン:3.1% [愛媛県農林水産研究所 果樹研究センターみかん 研究所]	愛媛果試 第48号	愛媛果試第48号に対する水腐れ軽減 効果の検討	実・継	(実) [不知火,愛媛果試第28号,愛媛果試第48号,清見; 水腐れ軽減] ・着色終期 ・0.5～1ppm<十分量> ・果実散布 [ポンカン;水腐れ軽減] ・着色始期～3,4分着色期 ・0.5ppm<十分量> ・立木全面散布 注)着色が遅れることがある [カラ;水腐れ軽減] ・着色終期 ・1ppm<十分量> ・果実散布 継) ・温州ミカン,はれひめ,伊予柑,媛小春に対する 効果・薬害の確認(0.5ppm,1ppm) ・カラに対する効果・薬害の確認(0.5ppm) ・ポンカン着色終期処理での効果・薬害の確認
	清見	清見に対する水腐れ軽減効果の検討 (適用性:3年目)		
	媛小春	媛小春に対する水腐れ軽減効果の検 討(適用性:初年目)		